

『虞美人草』 甲野さんが書いた鳥

Junko Higasa 2014.2.22

[第15章]

藤尾の結婚を早く決めるために、甲野さんの書齋に来て「まず御前の方から先に極めない」と言った継母に対して、甲野さんはまず「鳥」という文字を書く。次に棒を一本足して「鳥」にする。更に書き足して「𪗇」にする、そして最後に「𪗇舌」となる。

この「鳥」の表すものとは。

『虞美人草』を貫くシェイクスピアの戯曲。ハムレットに例えられた甲野欽吾。そう考えると、ハムレット第三幕第二場のハムレットの台詞

**Come; the croaking raven doth
bellow for revenge.**

さあ；しわがれ声の大ガラスが
復讐のためにわめいている

[raven はワタリガラスのことで、普通の鳥よりも大きい]